

協働の森パートナーズ協定

交流活動イベントのレポート

人が森を助ける。
森が人を助ける。



Collaborative Forest Restoration with Environmentally Progressive Companies.

「環境先進企業との協働の森パートナーズ協定」については、高知県林業振興・環境部林業環境政策課のHPをご覧ください
<http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/030101/kyoudounomori.html>

協定企業：三菱商事株式会社様
開催場所：安芸市妙見山
「三菱商事 千年の森」
開催日：令和2年10月24日（土）
参加者数：20名
（三菱商事様、安芸市、高知東部森林組合、高知県）



令和2年10月24日（土）に、三菱商事株式会社様、安芸市、高知東部森林組合、高知県による交流活動が行われました。今年は、少人数での開催となりました。

開会式では、三菱商事株式会社関西支社総務部長胡摩ヶ野洋氏、安芸市長横山幾夫氏、高知東部森林組合代表理事組合長畠山啓介氏、高知県から、ご挨拶いただきました。

<開会式の様子>



三菱商事株式会社 関西支社 胡摩ヶ野洋総務部長

横山幾夫安芸市長

高知東部森林組合 畠山啓介組合長

高知県林業振興・環境部 小原副部長

<星神社の参拝、植樹活動>

開会式の後、星神社に参拝に向かいました。その後、近くの植栽地で、高知東部森林組合の職員様の指導により、ミツバアケビ及びムベの苗木の植栽・灌水を行いました。

慣れない山鍬を使っの斜面での作業、お疲れ様でした。



<昼食会の様子>

昼食は、おにぎり弁当に、あったかなイノシシ汁、アユの塩焼きなど、ボリューム満点でした。



<間伐体験の様子>

昼食の後は、いよいよ間伐体験です。班ごとにそれぞれの間伐地へ向かいます。現地に到着後、高知東部森林組合の職員様ご指導のもと、木を倒していきました。

最初は、日頃使うことのない山林用ノコギリに悪戦苦闘、参加者の皆さんもヘトヘトになりながらの作業ではありましたが、徐々に慣れてきて、ドンドン木を伐り倒していました。



<食事会の様子>

間伐終了後、安芸駅ちばさん市場や安芸市観光情報センターを訪れ、18時から、新型コロナウイルス感染症対策をしつつ、食事会が開催されました。安芸市特産のナス料理や、新鮮なお刺身、目の前で焼いたカツオのたたきなど、地元ならではのご馳走が入ったお弁当に皆さん大満足の様子でした。安芸市さんが作成した間伐作業状況等のスライドショーや、畠山高知東部森林組合長のサプライズプレゼント、じゃんけん大会などもあり、アットホームな時間でした。

最後は畠山高知東部森林組合長より中締めのご発声をいただき、食事会は終了となりました。



サプライズとして、岩崎彌太郎ゆかりの星神社の手作り縮小模型や、阪神タイガースグッズのプレゼントがありました。

参加された皆さん、準備してくださった皆さん、お疲れ様でした。

また来年もお待ちしています！

人が森を助ける。
森が人を助ける。



Collaborative Forest Restoration with Environmentally Progressive Companies.